

としょかん つうしん 6月号



今月のテーマは子どもたちが大好きな「きょうりゅう」。
ずっとずっと大昔の生き物に心ひかれるって不思議！

年少くらいから



『きょうりゅうきょうりゅう』

バイロン・バートンさく・え なかがわちひろやく 徳間書店

つのはえたきょうりゅう、とげのはえたきょうりゅう、色々な特徴をもったきょうりゅうが次々と登場します。ダイナミックなタッチにオレンジやむらさき、ピンクのカラフルな色彩で描かれた絵が印象的。文字が少なく、きょうりゅうに興味を持ちはじめた頃から楽しめます。

年中くらいから

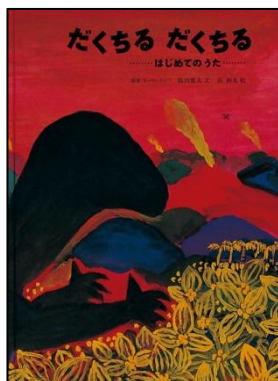


『11ぴきのねこどろんこ』

馬場のぼる著 こぐま社

11ぴきのねこはどろんこ遊びが大好きなきょうりゅうの子・ジャブと友だちになります。がけの下に落ちたジャブを助けたお礼に、みんなで背中に乗せてもらいますが、ジャブはそのまま泥ぬまに向かい……。ジャブの口調がユニークな、ほのぼのとしたおはなしです。シリーズ第6作。

年長くらいから



『だくちるだくちる-はじめてのうた-』

阪田寛夫文 長新太絵 福音館書店

山の音だけで誰の声も聞こえない、ずーっと昔のこと。ある日、イグアノドンは、「だくちる だくちる」という、小さな友だちプテロダクチルス声を聞きました。一人ぽっちでさみしかったイグアノドンはうれしくてうれしくてうれしくて…。喜びあふれる様子が力強い色合いで表現されています。

※対象は目安です。対象以外のお子さまでも楽しめます。

同様のもの、過去のものを取手市立図書館のホームページ上でも公開しています。

[おすすめえほん](#) [取手市立図書館](#)で検索